

スケジュール

12月	1月	2月	3月
<p>6土 ギャラリートーク 「新収蔵の資料 —受贈・購入作品から—」</p> <p>13土 古文書のみかた(中級)③</p> <p>25木~31水 休館 新年は1月1日から開館します</p> <p>テーマ展 「新収蔵の資料 —受贈・購入作品から—」 12/4 木~12/22 月</p> <p>展示 “ほんもの”との出会い ◎「直弼のこころ」</p>	<p>10土 ギャラリートーク 「吉祥のデザイン—鶴と亀—」</p> <p>17土 古文書のみかた(中級)④</p> <p>テーマ展 「吉祥のデザイン —鶴と亀—」 1/1 木~2/3 火</p> <p>展示 “ほんもの”との出会い —井伊家伝来の名宝 80 点あまりを展示— ◎特集コーナー「直弼のこころ」</p>	<p>7土 ギャラリートーク 「弥千代の雛と婚礼調度」</p> <p>14土 古文書のみかた(中級)⑤</p> <p>シリーズ「直弼発見!」巻の5 「弥千代の雛と婚礼調度」 2/6 金~3/10 火</p>	<p>7土 古文書のみかた(中級)⑥</p> <p>14土 ギャラリートーク 「井伊直弼の甲冑と刀剣」</p> <p>シリーズ「直弼発見!」巻の6 「井伊直弼の甲冑と刀剣」 3/13 金~4/14 火</p>

※1ヵ月ごとに展示替えがあります

井伊直弼と開国150年祭

常設展示室特集コーナー「直弼のこころ」



彦根藩主井伊直弼(1815~60)は、幕末の大老として、つまり政治家としてその名が広く知られていますが、諸芸に励む文化人でもあったことを知る人は多くないでしょう。

直弼は、禅や茶の湯、生け花、国学、和歌、画、居合、槍、兵学など、実に幅広く学びました。どの分野も、手すさび程度のものでなく、免許状

を得て一派を開くまでに奥義を究めようとする真摯な姿勢で取り組んでいます。最近の研究では、精神性を重視した茶の湯の活動がつまびらかになり、当時を代表する大名茶人として高く評価されるに至りました。

当館では、本年6月に開幕した「井伊直弼と開国150年祭」に合わせ、「直弼のこころ」を新設しました。ここでは、直弼の文化的な側面にスポットを当てた作品を順次紹介しています。

自筆の書状や手作りの作品、遺愛の品などから、直弼の息づかいを身近に感じていただくことができます。是非ご覧ください。

あなたも！ひこね応援団

あなたの善意を活力に。ふるさと彦根応援寄附制度

生まれ育った故郷「彦根」、思い出のまち「彦根」。そんな彦根への思いを「ふるさと納税」のしくみで寄附していただき、彦根の魅力を高め発展させるための事業に活用する制度が始まりました。

寄附金額は1口5,000円から。文化財や歴史を後世に受け継ぐ「ふるさとの誇り保存整備事業」のほか、教育、福祉、国際交流、ひこにゃん、まちづくりなど、6つの事業の中から、みなさんの思いに最も近い事業をお選びいただくことができます。

博物館でも、受付カウンターに申込書を設置し、寄附のお申し込みを受け付けています。寄附をいただいたご本人には、彦根城、玄宮園、彦根城博物館、夢京橋あかり館の4施設に、何回でもご入場いただける「ふるさと彦根たっぷり満喫!年間パスポート」(寄附日から1年間有効)をお贈りします。

彦根の魅力を未来につなぐ寄附制度にご支援をお願いします。

お問い合わせ先:

〔寄附制度の内容について〕

彦根市役所まちづくり推進室 Tel 0749-30-6117

〔博物館での寄附受付について〕

彦根城博物館 Tel 0749-22-6100

※彦根市役所のホームページ (<http://www.city.hikone.shiga.jp/>)でもご覧いただけます。